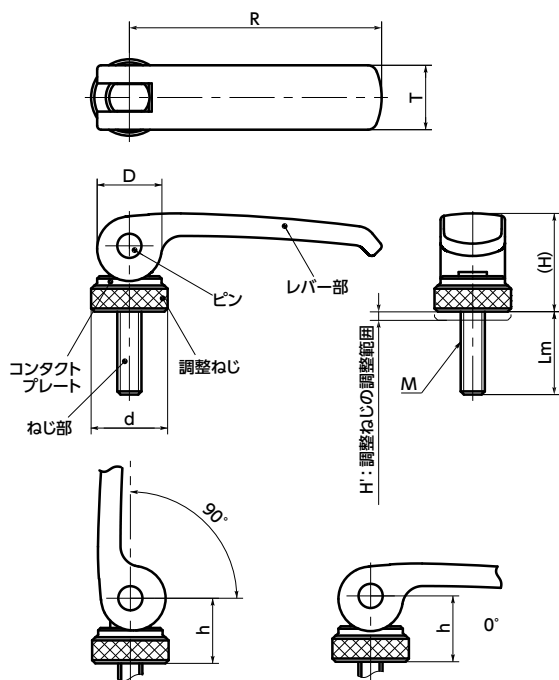




● 材質・仕上げ



	LWAMS
レバー部	亜鉛ダイカスト 静電塗装 (各色)
ねじ部	SUS303相当
ピン	SUS303相当 ニッケルメッキ
コンタクトプレート	ポリアセタール
調整ねじ	SUS303相当 ニッケルメッキ

ねじ長さ

品番	Lm (mm) ◀2								
	12	16	20	25	30	35	40	50	60
LWAMS-44-M4	●	●	●	●	●				
LWAMS-44-M5	●	●	●	●	●	●	●		
LWAMS-63-M5		●	●	●	●	●	●	●	
LWAMS-63-M6		●	●	●	●	●	●	●	
LWAMS-82-M6			●	●	●	●	●	●	●
LWAMS-82-M8			●	●	●	●	●	●	●
LWAMS-101-M8			●	●	●	●	●	●	●
LWAMS-101-M10			●	●	●	●	●	●	●

● 関連商品

カムレバーの回り止め用ブラケット

LWRBS があります。



● 品番指定 ※価格・納期はNBKウェブサイトをご覧ください。

LWAMS-63-M5-16-OR

◀1

◀2

◀3

◀2 ねじ長さLmは、表に●の記載があるサイズから選択してください。

クリーン洗浄・クリーン梱包

対応不可

ねじ組み合わせ

対応不可

ねじカット

お問い合わせください

ゆるみ止め

対応不可

レーザ刻印

対応可・別料金

寸法

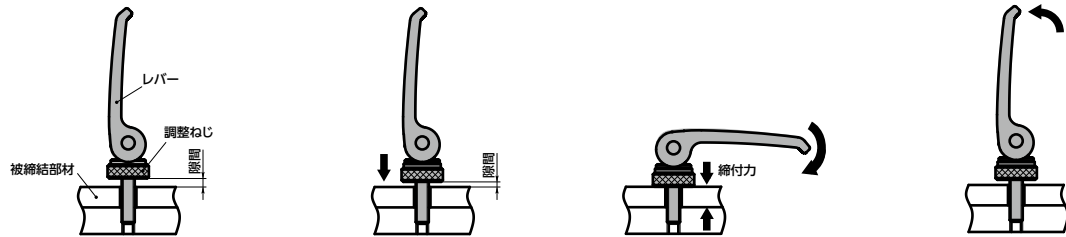
単位：mm

品番 	R	M(並目)		H'	T	D	d	H	h(0°)	h(90°)	最大締付力*1 (kN)	質量 (g)
		ねじの呼び	ピッチ									
LWAMS-44-M4	44	M4	0.7	2	12	12	15	19.5	13.2	12.7	2.4	29 - 30
LWAMS-44-M5	44	M5	0.8	2	12	12	15	19.5	13.2	12.7	3.9	28 - 32
LWAMS-63-M5	63	M5	0.8	2.5	16	16	19	24.5	16.3	15.55	3.9	61 - 66
LWAMS-63-M6	63	M6	1	2.5	16	16	19	24.5	16.3	15.55	5.5	61 - 68
LWAMS-82-M6	82	M6	1	3	20	20	25	30	19.5	18.5	5.5	118 - 126
LWAMS-82-M8	82	M8	1.25	3	20	20	25	30	19.5	18.5	10	122 - 134
LWAMS-101-M8	101	M8	1.25	4	25	26	30	40	25.3	23.8	10	224 - 237
LWAMS-101-M10	101	M10	1.5	4	25	26	30	40	25.3	23.8	16	228 - 252

*1： 実際の締付力は、「レバーを倒す力と締付力の関係」をご参照ください。

● 使用方法

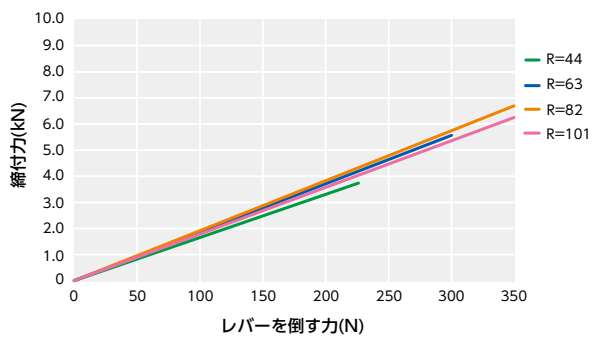
 故障・破損を避けるため、被締結部材への取り付けおよび調整ねじの操作は、レバーを立てた状態で行ってください。



- ①レバーを立てた状態で、カムレバー本体を被締結部材にねじ込んでください。
- ②レバーの向きを決定し、レバーを立てた状態で、調整ねじで隙間を調整してください。隙間が狭いと締付力は大きく、広いと小さくなります。
- ③レバーを倒すと、カムの力で被締結部材を締めつけます。
- ④レバーを起こすと、被締結部材の締めつけが解放されます。

● レバーを倒す力と締付力の関係

 最大締付力はねじ径により異なります。寸法表に記載の最大締付力(kN)を超えないようにしてください。下記値は、参考値であり保証値ではありません。



- レバーの上下動作ですばやく締めつけと解放を行います。
- 調整ねじによってレバーを任意の向きにした状態で、締めつけを調整することができます。
- レバー部とピンを完全に固定する構造で耐久性を高めています。くり返しの使用でもレバー部とピンの接触面の摩耗によるガタつきの発生はありません。
- カラーバリエーションは4色。用途によって選択できます。オレンジ・レッドは誘目性が高く操作箇所の明確化に適しています。つや消し黒・シルバーグレーは機械・装置の外観と調和する落ち着いた色合いです。

末尾記号 	レバー部の色
なし	つや消し黒
OR	オレンジ
SG	シルバーグレー
RD	レッド

- 解放時の回転を制限したい場合は、カムレバー回り止めブラケット **LWRBS** (別売) をご使用ください。



使用上の注意

- 調整ねじの調整限界点に目印があります。目印を超えない範囲で調整してください。
- くり返しの使用により、レバー部とコンタクトプレートの接触部が摩耗し、締付力が低下します。定期的に締めつけを調整してください。

